

市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ（「お知らせ」令和5年3月号）

令和5年3月1日

「2月は逃げる」と言われるように、日の過ぎる速さに驚かされるこの頃ですね。
2月19日（日）の共同活動日は「龍馬マラソン」と重なりました。9時に整備作業を
始めましたが、予報通り間もなく雨が降り出したため小一時間で仕舞にしました。
3月の活動日は12日（日）09:00～10:30です。（4月は9日の予定）

.....

〇トピックス：

— 2月16日（木）高知市みどり課を訪問。4月から始まるNHK朝ドラ「らんまん」（天才植物学者牧野富太郎の物語）に合わせて、高知駅南口に植樹する希少種「仙台屋桜」のいい苗木がやっと見つかったという嬉しい知らせを貰いました。委細は来月号でお知らせできると
思います。このほか、前川種苗さんから、幼木5本が用意できたとの連絡がありましたので、公園など適当な植樹場所をこれから捜したいと考えております。

— 2月に撮影した駅前の写真をお届けします。↓



「みんなの庭」のいんです。



ホトケノザが満開



ハーブの王様ローズマリー

.....

駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥

幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata1941@gmail.com

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

ホームページ：<http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>（バックナンバー掲載）

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 ナカタマサン 代表中田昌志」名義 普通 0709695

伐採千本、再開発事業が自然を犠牲に —よそ事ではない神宮外苑再開発問題—

去る2月17日、東京都が三井不動産、明治神宮（総代＝岩沙弘道三井不動産会長）、独立行政法人日本スポーツ振興センター、伊藤忠商事らによる「神宮外苑再開発事業」を認可したと主要メディアが報じました。事業のあらまは、①野球場・ラグビー場・庭球場等「老朽化した」スポーツ施設の建て替え、②オフィス・宿泊施設（高層複合ビル3棟）の新設、③散策路・広場など緑の再整備、を行うものです（三井不動産HPより）。



変貌する神宮外苑(2022年6月11日付産経新聞より)

工期13年・総事業費約3490億円をかけて「にぎわい溢れるみどり豊かなスポーツの拠点をめざす」（同上）と謳われているのですが・・・

この開発計画に対して、各方面から反対・懸念の声あがっています。その最たるものは、風致地区に指定されている神宮外苑の樹木が、東京オリンピック・パラリンピック 2020（談合・賄賂、金まみれだったことが最近露呈）のための新国立競技場工事で1545本伐採されたばかりなのに、更に千本近くが失われることへの抗議（日本学術会議環境学委員会ほか）ですが、容れられる様子はありません。自然環境を犠牲にして開発事業に突き進む構造の根強さを伺わせます。

高知市の場合

開発工事における自然への配慮は・・・高知市の場合どうでしょう？

高知城区域を例にとると、去年は梅の段工事で15本、丸の内緑地リニューアルで100本の樹木が残念なことに切り倒されました（「お知らせ」1月号記事）。

現在進行中の藤並公園整備工事（高知公園駐車場と遊園地等）については、「緑陰の確保など市民や観光客の皆様の憩いの空間を確保する」（「藤並公園再整備計画案」という基本方針に沿った、みんなに喜ばれる結果を期待したいものです。（伐採中？↓）

工事計画図面 (高知市HPより)



工事開始前の藤並公園全景 (高知市HPより)

通行人「なぜ伐りよる？」
職人さん「工事の邪魔やき」
(2月3日撮影)

